



百あまりある日本の活火山の中でも、最も活発な活動を続ける火山のひとつ、有珠山。
 その麓に広がる洞爺湖周辺の1市3町、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町は、
 噴火による破壊と再生の歴史をともし、大いなる自然＝火山とともに生きる知恵を学んできました。
 そして、2008年7月。この地で環境を主要テーマとする、北海道洞爺湖サミットが開催されました。
 今この地域の観光は、過去の噴火の影響をはじめ様々な課題にも直面しています。
 私たちは、このサミットを契機として、自然と共生する持続可能な観光の確立、
 そして地域づくりの確立に向け、エコツーリズムの振興に挑戦していくこととしました。
 この大会を通じて多くの方々と議論を交わし、その目とご意見で地域をそして取組を磨き上げ、
 埋もれた資源を掘り起こしていきたいと思います。

G8 Hokkaido Toyako Summit 2008 開催90日記念

全国エコツーリズム大会 in 洞爺湖

日時 2008年10月3日(金)～10月5日(日)
 場所 北海道洞爺湖町、壮瞥町、豊浦町、伊達市
 会場 洞爺湖文化センターほか
 主催 「全国エコツーリズム大会 in 洞爺湖」実行委員会
 事務局 〒051-8558 室蘭市幸町9-11
 北海道胆振支庁産業振興部
 商工労働観光課観光振興係
 TEL.0143-24-9592
 FAX.0143-24-4796
 共催 NPO法人 日本エコツーリズム協会(JES)
 社団法人 北海道観光振興機構

**National
 Ecotourism
 Conference**
 in
TOYAKO

火山と共生する
 持続可能な
 地域づくりへの
 挑戦



伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町は、「洞爺湖周辺地域エコミュージアム構想」を推進しています。